

春祭りに訪れた地域住民(妻崎恵美須神社で)



住民50人が玉ぐしきさげる 恵美須神社で春祭り

宇部市厚南小島の妻崎恵美須神社で十一日、春祭りがあり、地元住民ら約五十人が参拝した。

同神社は竹の子島の高台にあり、古来海上や漁業の守り神として信仰を集めてきた。かつて管理してきた旧妻崎漁協の解体で、近くにヨット艇庫を所有するNPO法人森と海の学校理事長の岡村精二さんが、一九九九年から祭主として祭りを行っている。

祭りでは、宮本弘総代らが出席し、玉ぐしをささげた。(永富)